

## アイセムスとプレスとの懇談会

2020年9月30日（水）11時～  
京都大学アイセムス本館 2F セミナー室

アイセムス（京都大学 物質－細胞統合システム拠点）は、2007年に京都大学内に世界トップレベル拠点プログラム（WPI）の一つとして発足し、2017年にはWPIアカデミーの一員となりました。細胞生物学と材料科学を中心に、複雑にからみあった生命現象を解き明かし、これまでの常識にとらわれない新たな材料を創り出すことを目的に、40代の若手を中心とした主任研究者が、その柔軟な発想を生かした研究に取り組んでいます。

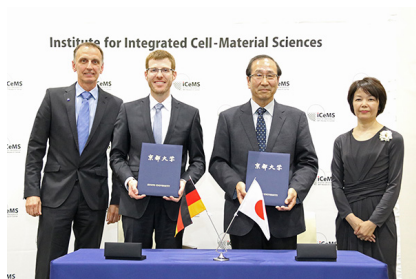
### 1, アイセムスの動き

#### 【開設】Yahoo! ネット募金



アイセムスは、2020年9月30日（水）より、「Yahoo! ネット募金」において寄付の受付を開始しました。アイセムスではこれまでも、京大の基金プロジェクトとしての iCeMS 基金を中心に、最先端の基礎研究を行うアイセムスの活動を応援していただきたく寄付募集を行ってきました。今回は、科学の未来を応援くださるみなさまに更に気軽にご支援・ご参加いただけるよう、新たな窓口をご用意させていただくこととなりました。

## 【開所記念式典】 ツァイス・アイセムス イノベーションコア



アイセムスは、カールツァイスマイクロスコピー社（ドイツ、イエナ）とともに、共同技術開発拠点「ツァイス・アイセムス イノベーションコア」を設立し、2019年10月28日（月）に、その開所記念シンポジウム、および調印記念式典を開催しました。

同拠点では、発売前の顕微鏡機器を用いて研究し、同時に機器の性能評価を行うことで、世界最先端の生細胞イメージング技術を開発します。また、最新のツァイス顕微鏡を共用機器として学内外にも提供します。

## 【初の海外開催】 iCeMS キャラバン

2020年1月9日、アイセムスの研究者が高校を訪問し、アクティブラーニング型の体験授業を行う「iCeMS キャラバン」を、初めて国外で開催しました。中国の東北育才学校高等部の日本語コースの生徒14人に、日本から参加の沖縄県立球陽高等学校の学生6名、京都学園高等学校の学生14名らを加えた、全部で34名の高校生らが、一緒に講座を受講しました。



## 2, 栄誉

### 【受賞】 第12回たちばな賞：杉村薫特定拠点准教授

2020年2月4日、京都大学は、アイセムスの杉村薫特定拠点准教授に「第12回たちばな賞」を授与することを発表しました。

杉村特定拠点准教授は、機械的な力による多細胞秩序形成原理を解明したことを評価され、受賞に至りました。

### 【選出】日本学士院会員：北川進拠点長

アイセムスの北川進拠点長／特別教授が、2019年12月12日（木）に行われた日本学士院の総会において、新会員に選出されました。

金属イオンと多配位性有機分子の結合を基に、ナノメートルの精度での構造の制御が可能な多孔性配位高分子(PCP、多孔性金属錯体とも呼ばれる)を開発し、環境、エネルギー等の課題に関わる気体物質の安全貯蔵・輸送、選択分離、高効率化学変換を可能にした功績を讃えられ、選出に至りました。

### 【受賞】「輝く女性研究者賞」JST 理事長賞：深澤愛子教授

2019年10月17日、アイセムスのPIである深澤愛子教授が「第1回 輝く女性研究者賞」の科学技術振興機構理事長賞を受賞することが発表されました。

高強度な光照射下でも褪色しない超耐光性蛍光色素の市販化や、大気下でも安定な塗布型有機半導体への応用展開など、機能性有機材料の創製において突出した研究実績および成果の社会への還元実績があること、また、研究以外の社会貢献においても、各種メディアを通して社会への情報発信に継続的に取り組むなど、化学の分野で男女問わず若手研究者から目標とされるべき活動を実施している点を評価され、受賞に至りました。

## 3, その他

### ・ ニュースレター Our World Your Future



・映像シリーズ リーダーインタビュー



アイセムスウェブサイト [www.icems.kyoto-u.ac.jp/ja/](http://www.icems.kyoto-u.ac.jp/ja/)

アイセムスの最新の研究成果や動向を随時掲載しています。

